

# 令和4年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	商工労働部 産業デジタル推進課
評価対象期間	R4.4.1～R5.3.31

## 1 基本情報

施設概要	名 称	ソフトピアジャパンセンター		
	所在地	大垣市加賀野4-1-7 他		
指定管理者	名 称	伊藤忠アーバンコミュニティ・グループ		
	構 成 員	伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社、株式会社コングレ、カワボウテキスチャート株式会社、グレートインフォメーションネットワーク株式会社、グローブシップ株式会社		
	所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町1-4		
	指定期間	R2.4.1	～	R7.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の使用の許可に関する事</li> <li>設備設置の許可に関する事</li> <li>施設利用者の遵守事項に関する事</li> <li>センターの維持管理に関する事</li> <li>利用者への便宜の供与に関する事</li> <li>利用の促進に関する事</li> </ul>			

## 2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
R2	72,714
R3	84,359
R4	100,916

  

年度	利用者数 (人)
R2	72,714
R3	84,359
R4	100,916

## 3 令和4年度の収支状況

(単位:千円)

収入計	692,424
利用料金	216,556
指定管理料	331,649
その他	144,219
支出計	692,714
人件費	97,234
施設管理費	559,833
その他	35,647
差 引	▲ 290
納 付 金	1,212

## 4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・入居者同士で何かを作り上げるといった取組みも面白いのではないかと。指定管理者は入居企業が何をやっているかをよく知っていると思うので、入居者同士で取組みを行い、外に発信してほしい。	・今年度(令和5年度)よりコラボ・ソピアを活用したランチクラブにて、指定管理者はあくまで黒子として、入居企業による自主運営を支援する取組みをスタートしております。ちなみに7月は30名にご参加いただきました。
・障がい者の雇用については、最低限の人数で回しているために困難だとしている。県の委託を受けているということで、民間と同じ考え方よりも、より福祉に理解のある対応を取られることを期待する。	・現場では業務の性質上、障がい者雇用がなかなか厳しい状況にありますが、構成企業の各本社・支店では積極的な障がい者雇用を推進しております。

### 5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕等、限られた予算内において、順次されている。</li> <li>・光熱費の高止まりがあるが、知恵を出して入居者を増やしてほしい。</li> </ul>
設置目的の充足状況	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響を最小限に食い止めている。広報等積極的に行われている。</li> <li>・新型コロナが落ち着きつつある中、利用者の数も以前に戻ってきていると思う。</li> <li>・数々のイベントを行っている。</li> </ul>
公共性の確保の状況	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に問題なく推進されている。</li> <li>・障がい者雇用については現状困難であるとのことだが、県の補助金が入っているからこそ、例えば県内福祉施設の製品を売店で販売するなど、福祉についても配慮を持つ採用であってほしい。</li> <li>・高齢者や障がい者の活用しやすい施設にしてほしい。</li> </ul>
経営状況	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱費、人件費等、今後大きく減少するとは考えづらいので、各料金等の見直しなど、県と協議して行ってほしい。</li> <li>・赤字だが、昨今の燃料費高騰の影響が大きいということで、やむを得ない状況であると思う。</li> <li>・入居者を増やし、収入増を図ってほしい。</li> </ul>
派生的効果	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなる改善をお願いしたい。</li> <li>・テレワーク用サテライトオフィスの設置支援業務は評価できる。</li> <li>・様々なメディアを活用して広報に努めている。</li> <li>・更に他県との差別化を図り、企業のデジタル化推進の為の拠点にしてほしい。</li> </ul>

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

### 6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備管理業務、清掃・警備業務、利用促進業務等については、基本協定、仕様書に基づき適正に実施されている。</li> <li>・コロナ禍や光熱費高騰の影響があるなか、健全な経営を維持している。</li> <li>・コロナ禍においても、感染者情報の把握や定期的な消毒に努めており、適切な管理運営を行っている。</li> <li>・広報等を積極的に行い、施設PRに努めている。</li> </ul>

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する